　　　　【事業（１）】　　　　 【事業（２）】　　　　　【事業（3）】

担　当　　教育総務企画課　　　　文化財保護課　　　　　中央図書館

教育政策グループ　　　文化財企画グループ　　総務企画課

　　　　　中村　　　　　　　　　土屋　　　　　　　　　木津

内　線　　3374　　　　　　　　6907

直　通　　06-4397-3758　　 06-6210-9900　　　06-6745-9022

主要事業　４-１

**（１）2025年日本国際博覧会児童生徒招待事業費【知事重点事業】**

**事業目的**　 未来の大阪の持続的な発展の担い手を育成するため、すべての子どもたちに万博会場で未来社会の革新的な技術やサービスを直に体験してもらい、将来に向けた夢と希望を感じてもらえるよう、万博会場への招待を実施する。

**当初予算額　　１，８０３，８４８千円（前年度110,304千円）**

**事業内容**

1. **招待事業事務局の運営　【予算額：66,219千円】**

・「2025大阪・関西万博への学校単位での招待事業事務局」の運営に係る業務委託費。

**②　チケットの購入　【予算額：1,185,418千円】**

・博覧会協会からのチケット購入費用。

**③　チケットの印刷・配付　【予算額：87,691千円】**

・各児童・生徒にチケットを配付するための、チケットの印刷や学校への配送等に係る業務委託費。

**④　緊急相談窓口の設置・運営　【予算額：137,656千円】**

・万博会場内に学校団体専用のスタッフを常駐させ、当日の様々なトラブルに対応してもらうための業務委託費。

**⑤　森ノ宮待機所の設置・運営　【予算額：155,401千円】**

・子ども専用列車に乗車する児童・生徒を安全・安心に森ノ宮駅へ誘導するため、大阪城公園内に設置する待機所の運営に係る業務委託費。

**⑥　警備員の配置　【予算額：47,034千円】**

・大阪メトロが運行する「子ども列車」を安全・安心に利用いただくため、安全な乗車に必要な警備員を配置するための経費。

**⑦　付き添い看護師の配置　【予算額：1,149千円】**

・府立支援学校の医療的ケアが必要な児童・生徒の安全確保のため、付き添い看護師を配置するための経費。

**⑧　バスの乗降場・待機場の利用　【予算額：1,752千円】**

・府立支援学校が万博会場の駐車場や乗降場を利用するための経費。

**⑨　教員等の引率旅費　【予算額：121,528千円】**

・本事業に学校単位で来場する府内市町村立学校・府立学校の教員等の引率及び下見に係る旅費。

**（２）文化財保護管理費（大阪歴史体験ワークショップ）《新規》【知事重点事業】**

**事業目的**　　大阪・関西万博における大阪の歴史文化の体験・発信を通じて、日本の文化・歴史の奥深さを理解してもらうとともに、インバウンドを含めた府内の文化観光促進へ寄与する。

**当初予算額　　650千円**

**事業内容**世界的にも特徴的な大阪の歴史文化を学ぶ体験メニューを提供

①古代衣裳体験

②府立弥生文化博物館キャラクターとの写真撮影

③府立弥生文化博物館・府立近つ飛鳥博物館等のポスター掲示、多言語パンフレット配布　など

＜時期＞7月31日（大阪ウィーク夏）＜場所＞ギャラリーWEST

**（３）府立図書館運営費（2025万博と「知」を繋ごうプロジェクト）《新規》【知事重点事業】**

**事業目的**　 万博のテーマ・理念(いのち・SDGs・reborn等)について知る・学ぶことができる機会を提供し、一層の

万博気運の醸成、万博来場者の増、万博理念の理解促進と理念継承を図る。

**当初予算額　　5,000千円**

**事業内容**　　①エントランスや、1階展示コーナー等において、2025万博の全体像と会場の雰囲気を知ることが

できる模型等を展示。（模型2台、展示パネル10枚程度を予定。）

　　　　　　　　②万博関連書籍を可能な限り網羅的に購入し、館内の複数個所に展示する。

(購入書籍は、館内選書会議で決定。現時点での想定:214点。)

＜時期＞万博会期中＜場所＞中央図書館

主要事業　4-2

　　　　【事業（１）】　　　　 【事業（２）】

担　当　　高校改革課　　　　　　高等学校課　　　　　支援教育課　　　　　 保健体育課

実業教育グループ　　　生徒指導グループ　　学事・教務グループ　 競技スポーツグループ

　　　　　大中　　　　　　　　　大辻　　　　　　　　沢田　　　　　　　　 庄司

内　線　　3538　　　　　　　　3433　　　　　　　4733　　　　　　 　6904

直　通　　06-6944-7055　　 06-6944-3858 　06-6944-9362 　06-6944-6904

**（１）2025年日本国際博覧会実業系高等学校魅力発信事業費【知事重点事業】**

**事業目的**　 世界各国から未来の技術が集まる大阪・関西万博において、実業系高校の生徒が主となり、メタバース空間

『大阪府立バーチャル高校』を活用し、万博テーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」に基づいた協働プロジェクト「ミニ万博」を実施することで、実業系高校の専門性をさらに高めるとともに、国内外の小中高校生・保護者等に広く万博の機運醸成を図る。

**当初予算額　　１３,０００千円（前年度13,000千円）**

**事業内容　メタバース空間を用いた「ミニ万博」の運営　【予算額：13,000千円】**

**・メタバース空間『大阪府立バーチャル高校』を用いた７回の「ミニ万博」の運営に係る業務委託費**

**①発表会、②パネルディスカッション・展示会　＜時期＞４月～７月　＜場所＞メタバース空間『大阪府立バーチャル高校』**

**③SDGsビジネスサミット　　　　　　　　　　　　 ＜時期＞７月30日　＜場所＞ギャラリーEAST**

**（２）2025年日本国際博覧会STEAM教育等推進事業費《一部新規》【知事重点事業】**

**事業目的**　　未来社会を担う子どもたちが学校の枠を越えて共に万博をテーマにした企画・運営を行う体験を通じて、未来社

会を創りあげる人材としての力のさらなる育成のため、府立学校の高校生がSTEAM教育の各分野を横断的に活用しながら万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を探究した成果を大阪・関西万博の「いのちの遊び場クラゲ館」において発表するとともに、万博テーマに関するパフォーマンスや展示、ワークショップ等を通じて国内外に向けて「世代の絆」を表現し発信する事業を実施する。

**当初予算額　　84,934千円（前年度4,300千円）**

**事業内容　　大阪府内の全自治体が参加して各地の魅力を発信する「大阪ウィーク（夏）7/24～8/3」等にお**

**いて、府内の学校に通う子どもたちが企画運営ならびに出演する催事**

**①　府立高校生プロデュース「いのち宣言」のワークショップ・展示・楽器演奏・ステージ発表**

**②　府立実業高校の特色を活かしたものづくり体験等**

**③　府立支援学校に在籍する児童生徒等の作品を組み合わせた集合作品（モザイクアート）展示**

**④　全国の小中高生が出演するダンスコンテスト**

**⑤　万博テーマと高校生の「好き」を掛け合わせた「いのちを高める」ワークショップ**

**⑥　和太鼓、書道パフォーマンス、長唄（三味線）などと世界の文化を融合させたパフォーマンス**

**⑦　軽音楽部に所属する生徒によるMusicFestival**

**⑧　お笑い、日本舞踊、手品、スピーチなどのパフォーマンス**

**＜時期＞7月29日、30日（大阪ウィーク夏）、８月17日、18日、23日**

**⑤のみ７月上旬～９月下旬**

**＜場所＞ギャラリーEAST[①②]、ギャラリーWEST[③]、ポップアップステージ南[⑥]、**

**大阪ヘルスケアパビリオン[①⑦⑧]、EXPOホール[④]、クラゲ館[⑤]**











主要事業　4-３

【事業（１）】　　　　【事業（２）】　　　　　　　　　【事業（3）】

担当　市町村教育室　　　　　市町村教育室　　　 市町村教育室　　　　市町村教育室

　　　小中学校課　　　　　　小中学校課　　　　 小中学校課　　　　　地域教育振興課

進路支援グループ　　　教務グループ　　　 学事グループ　　　　社会教育グループ

森山　　　　　　　　　和田　　　　　　　 辻花　　　　　　　　吉村

内線　5484　　　　　　　　5486　　　　　　　 3425　　　　　　　 3465

直通　06-6944-6889　　 06-6944-3816　　06-6944-6886　　06-6944-9372

1. **SDGsジュニアプロジェクト事業費【知事重点事業】**

**事業目的**　 　小中学校において、「2025年日本国際博覧会協会教育プログラム」を活用し、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとする万博やＳＤＧｓについて知り、地域の具体的な課題解決に向けて他者と協働しながら進める探究学習を通して社会に主体的に参画していくための資質・能力を育成するとともに、その成果を万博会場での発表により広く発信し取組を推進する。

**当初予算額　　３，３５８千円（前年度1,291千円）**

**事業内容**

1. **「２０２５年日本国際博覧会協会教育プログラム」の実施**

・　学習過程においては、企業・NPO等と連携

1. **「オンラインポスターセッション」（小学校）、「SDGｓジュニアフォーラム」（中学校）にて成果発表**
2. **大阪・関西万博会場でのポスター紹介・発表**

・　令和６年度事業実施校の「ポスター」紹介、「ＳＤＧｓジュニアフォーラム」の入賞校の発表を万博会場で実施　　　　　　　　

**（２）英語教育推進事業費《新規》【知事重点事業】**

**（ＥＭＯ（ＥＮＧＬＩＳＨ　ＭＡＮＺＡＩ　ＯＳＡＫＡ）―１グランプリ事業）**

**事業目的**　　　大阪の子どもたちが、大阪・関西万博に来場する外国人の方等に向けて、大阪の文化の１つである「漫才」を英語で行い、大阪の文化や魅力を世界に発信するとともに、英語活用に対する子どもたちのモチベーションと英語力の向上を図る。

**当初予算額　　24,106千円**

**事業内容**

1. **英語漫才作成プログラム**

・　小中学校のうち、希望校に対して英語漫才作成プログラムを実施。英語を使って、目的や場面、状況を意識した　　　　　

漫才づくりを体験させ、漫才の構成やネタの展開等のモデルを示すことで、漫才づくりを支援しながら英語を発話する

意欲を高める。

1. **ＥＭＯ－１グランプリの開催**

・　自分たちの作った英語漫才を万博の来場者に向け披露することで、大阪の文化や魅力を発信し、来場者からの

反応ややり取りを通して国際交流を図る。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　

1. **夜間中学設置促進・充実事業費《新規》【知事重点事業】**

**（識字・夜間中学展 ㏌大阪・関西万博～すべての人に教育の機会を～）**

**事業目的**　　　大阪・関西万博の会場で、識字・日本語教室と夜間中学の取組みをパネル展示することで、大阪府の識字・夜間中学の取組を広く周知し、SDGsの目標４「質の高い教育をみんなに」の達成に向けた機運を醸成するとともに必要な人への学ぶ機会の提供につなげる。

**当初予算額　　11,794千円**

**事業内容　　①大阪・関西万博の「大阪ウィーク」にて展示を実施**

・　識字・日本語教室や夜間中学の日常の学習風景や取組みを紹介するパネルを展示

・　夜間中学の生徒の共同作品を展示



主要事業　５

担 当 私学課（小中高振興グループ）

担当者 辻井、深尾

内　 線 4857 　直通　06-6944-6956

担 当 施設財務課（歳入グループ）

担当者 都築、難波

内 線　6913　直通　06-6944-6913

**高等学校等授業料無償化【知事重点事業】**

私立高等学校等生徒授業料支援補助金《拡充》

公立高校生等生徒授業料支援補助金《拡充》

**【事業目的】**

　大阪の全ての子どもたちを対象に、所得や世帯の子どもの人数に制限なく、自らの可能性を追求できる社会の実現と、子育て世帯の教育費負担を軽減し、子育てしやすいまち・大阪を実現するため、令和６年度の高校３年生から所得制限の段階的な撤廃を開始し、令和７年度においては２年生・３年生まで対象を広げ、令和８年度に全学年で高等学校等の授業料完全無償化を図る。

**【当初予算額】　　　　私立高校等　27,896,126千円（前年度22,186,415千円）**

（授業料減免補助金、事務費、及び母校応援ふるさと納税制度推進事業費を除く）

**公立高校 1,839,399千円（前年度647,350千円）**

（事務費を除く）

**【事業内容】**

国の高等学校等就学支援金と併せて、府が実施する授業料無償化制度への参画を選択した就学支援推進校（注）に対して、府の授業料支援補助金を交付することにより、私立高校等の授業料を無償化する。

また、公立高校等についても、国の就学支援金制度に府独自に上乗せし、授業料を無償化する。

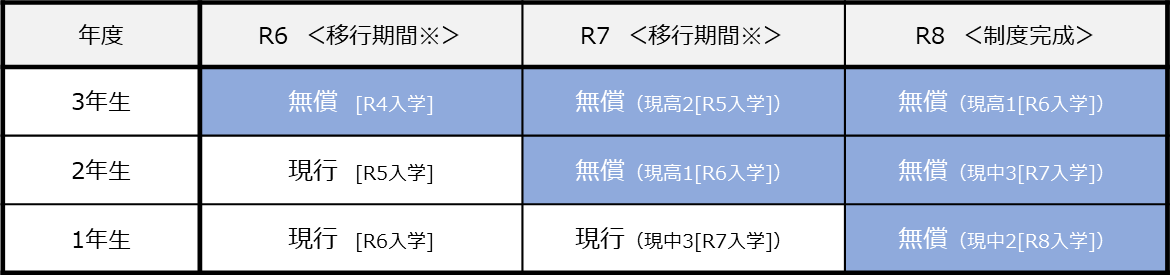
（注）生徒の授業料負担の軽減を図るとともに、学校の特色づくり、魅力づくりに積極的に取り組む私立高校等。学校の申請に基づき指定。

■就学支援推進校（私立高校等授業料無償化制度対象校）（令和７年２月１日現在）

　　・府内：132校（全日制93校、通信制13校、専修学校・各種学校26校）

　　・府外（近畿１府４県）：25校（全日制13校、通信制６校、専修学校・各種学校６校）

■段階的実施のイメージ



※R６～R７年度の移行期間は経過措置あり。

経過措置期間中においては、私立高校等は、授業料63万円超の場合は、63万円を超える額は保護者（年収めやす800万円以上）が負担。